漫画画像を翻訳する

画像のテキスト抽出・翻訳を確認し、翻訳画像を生成します。

AI Comic Translation Toolは、漫画ページのタイトル・台詞・擬音・ナレーションを抽出して翻訳し、画像へ反映するアプリです。抽出結果を編集してから画像化でき、元画像と翻訳結果を見比べられます。

工程	操作
準備	API接続と翻訳元・先の言語を選ぶ
抽出	画像を読み込みテキストを抽出・翻訳する
確認	訳文・話者・文字種別・左右反転を確認する
画像化	翻訳画像を生成して保存する
AI通信の緊急停止	5ページ

本書はソースv2.0.5の操作説明です。APIの抽出・翻訳・画像描画には誤りがあり得ます。文字や人物、読み順を実際の出力で確認してください。

漫画翻訳ツールを開く →

画像と翻訳言語を準備する

抽出した全文を読み、画像生成へ渡す訳文を決めます。

APIキーを入力して接続します。OpenAIかGeminiを使い、文章・画像解析モデルの選択を確認します。OpenAIの既定はGPT-6.1 Solで、選択したモデルから下位だけを試す経路です。 OpenAIの説明・料金・試行経路は専用パネルに表示します。緊急停止はスクロール中も画面右上です。 初期のAPI入力画面では緊急停止とその予約欄を表示しません。起動後は待機中も右上に表示し、処理中だけ押せます。

漫画ページをドロップまたは選択し、翻訳元と翻訳先の言語を設定します。言語の読み方向から左右反転の初期設定が変わるため、画面の反転設定も確認します。

テキスト抽出・翻訳を実行します。タイトル、セリフ、擬音、ナレーション等の一覧を確認し、必要に応じて訳文を編集します。元の文字の取りこぼしや話者の取り違えは画像化する前に直します。

意味の正確さと文字の描画は別です。訳文が正しくても、画像モデルが文字を省略したり、吹き出しや人物との対応を誤ったりする場合があります。

翻訳画像を生成・修正・保存する

元画像と比較し、必要な修正だけを明示します。

訳文と反転設定を確認して画像生成を実行します。OpenAIはGPT Image 2.6 Sunburst / xhighの編集API、GeminiはNano Banana 2.1を使います。画像生成にもAPI利用料がかかります。

完成後は元画像と翻訳画像を比較します。コマ、人物、絵、タイトル、全台詞、擬音、読み順を確認します。生成終了だけで翻訳品質の合格とはしません。

追加の修正ルールがあり翻訳済み画像があるときは、右側の翻訳画像をベースに修正再生成します。対象コマと修正内容を指定し、履歴から以前の結果も確認します。繰り返すと絵や文字が劣化する場合があるため、出力を比較してください。

ダウンロード操作で翻訳画像をPNG保存します。ファイルには元の名前・翻訳先言語・時刻を使います。再読み込みや全リセットをする前に、必要な画像と訳文を保存します。

OpenAI画像リクエストは最大600秒です。失敗時に旧GPT Image 2.0へ自動で切り替える経路はありません。表示された原因、利用可能モデル、権限を確認してください。

Web用プロンプトとAPIエラー

Webサービスでの手動利用とアプリ内API生成を区別します。

汎用プロンプト生成では、選択した言語と左右反転等を反映した翻訳指示をコピーし、対応するWebサービスで使えます。このプロンプト生成自体にはAPIキーが不要です。画像の添付やWebサービス側での生成・保存は手動で行います。

Webサービスの契約や制限はアプリ内のAPI経路とは別です。コピーした文章だけで画像が翻訳されたことにはなりません。最終画像の文字と絵を確認します。

症状	確認すること
抽出に失敗	入力画像・利用権限・文章モデル・実際のエラー
画像生成に失敗	画像モデル権限・残高・処理上限・拒否理由
訳文は正しいが描画違い	画像の文字や位置を確認し修正内容を指定
再読み込みする	先に必要な画像や訳文を保存。キーは再入力

OpenAI・Gemini API設定ガイド →

AI通信を緊急停止する

赤い停止ボタンは、思考・生成・応答受信中だけ操作できます。

画面上部の赤い「緊急停止」を押すと、進行中のAI通信と応答の受信を止めます。待機中と停止した後は非活性です。

入力内容と、すでに取得・採用した結果は保持します。停止した実行で別モデルへ切り替えたり、後続処理を始めたりしません。遅れて届いた結果も画面へ反映しません。

再び処理したいときは、目的の生成・解析・翻訳の操作を改めて押してください。停止した実行の終了処理が、新しい実行を解除することはありません。

送信済みの処理は提供元で継続し、課金される場合があります。待機・完了・停止・エラー後のボタンはグレーで無効です。緊急停止は、生成料金の取り消しや提供元サーバーの処理終了を保証する機能ではありません。